

係	係長	課長	部長

## 第 34 回南町田駅周辺地区整備計画検討会 議事録

日 時	2019 年 2 月 6 日 (水) 14:00~16:00
場 所	セミナープラス南町田 3 階
出席者	<p><b>【町内会・自治会】</b></p> <p>町谷町内会：1 名</p> <p>鶴間町内会：4 名</p> <p>南町田自治会：5 名</p> <p>南町田第一自治会：1 名</p> <p>ガーデンセシア自治会：2 名</p> <p>南地区連合会：1 名</p> <p><b>【見学者】</b>なし</p> <p><b>【町田市】</b></p> <p>都市づくり部：神蔵部長</p> <p>都市づくり部都市政策課：荒木担当課長、辻野担当課長、仲村担当係長、樋渡主任、 島村主任、北林主任、伊賀主任、廣富主事、竹嶋主事</p> <p>都市づくり部地区街づくり課：須藤主任</p> <p>都市づくり部公園緑地課：八木担当係長、小野（薫）主任</p> <p>道路部道路政策課：加藤担当課長、高橋主任</p> <p>道路部道路整備課：池ヶ谷担当係長、井上主任</p> <p><b>【東京急行電鉄株式会社】</b></p> <p>都市創造本部：澤田課長、山室課長、青木主査、山田課長補佐、中山課長補佐、 勝畑課長補佐、諸角主事、久家氏、島崎氏</p>
次 第	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 工事の状況について</li> <li>○ 立地法説明会の開催について</li> <li>○ 5 月説明会の開催について</li> <li>○ 今年度ワークショップご報告について</li> <li>○ 鶴間公園指定管理者募集について</li> <li>○ LEED-ND 予備認証取得について</li> </ul>

<p>主な 意見交 換内容</p>	<p>&lt;検討会の説明内容について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東急電鉄から、土地区画整理事業、商業施設新築工事、駅施設改修工事の状況についてご説明しました。</li> <li>・町田市公園緑地課から、公園整備工事の状況や来年度工事の概要をご説明しました。また9月末の台風により、公園内の保存樹木に倒木被害があった旨をご報告しました。</li> <li>・町田市都市政策課から、パークライフ・サイトの建築工事の状況についてご説明しました。</li> <li>・町田市道路政策課から南北自由通路の工事状況をご説明しました。</li> <li>・町田市道路整備課から、北口広場の上屋について、設計の状況をご説明し、来年度中に設置工事を行う旨をご報告しました。</li> <li>・町田市都市政策課・東急電鉄から、駅南口の転回広場について、2つの案で警視庁に相談していることをご説明しました。</li> <li>・東急電鉄から、2月15日・16日に行う大規模小売店舗立地法に基づく説明会の概要をご説明しました。また、5月には町田市と共催でプロジェクトの報告会を行う旨をご報告しました。</li> <li>・町田市都市政策課から、今年度のワークショップについて、11月3日に「南町田のまちのがっこう祭」を開催した旨をご報告しました。</li> <li>・町田市都市政策課から、鶴間公園の指定管理者募集を11月15日から始めたこと、6月議会の議決を経て正式に事業者が決定する旨をご説明しました。</li> <li>・町田市都市政策課から、南町田のプロジェクトがLEED NDのゴールド予備認証を取得した旨をご報告しました。</li> <li>・町田市道路政策課から、国道16号ランプ部の工事が3月から始まること、来年度に北口広場上屋の工事を行う際は一部夜間工事も発生する旨をご説明しました。</li> </ul> <p>《工事の状況について》</p> <p>鶴間町内会) 街区間デッキに屋根はつかないのか。銀河歩道橋方面から駅まで歩いて来る時に、あった方がありがたい。また、銀河歩道橋から商業施設の中央街区まで、橋を架けて渡れるようにはしないのか。</p> <p>東急電鉄) 屋根は建築物となるので、町田市と相談しているところである。</p> <p>都市政策課) 屋根がつくとしてもデッキ全体にはつかず端部など一部になると思う。また銀河歩道橋から商業施設まで橋を架ける計画については、現状具体的な計画はない。</p> <p>ガーデンセシア自治会) 駅の夜間工事はいつまで続くか。特に夏は窓を開けており、結構な音がする。屋根の工事が特に大きな音の出る工事か。</p> <p>東急電鉄) 駅舎の大屋根の工事は大分進捗しているが、それとは別に引き続き大きな音の出る工事が続いていくと思う。今年の夏にはまだ終わらないと思われる。上階のほうに音が上がってってしまうことは承知している。工事を担当する鉄道部門にも伝える。</p> <p>鶴間町内会) 駅舎の工事は6月に終わるのではなかったか。</p>
---------------------------	---

東急電鉄) 今年の夏ごろに南北自由通路と新改札口を供用開始する予定だが、工事自体はその後も続く予定である。

南地区連合会) 鶴間公園はいつ開放されるのか。

都市政策課) 来年の 10 月末に竣工するので、その後を予定している。

南町田自治会) 多目的広場の残土はいつまでであるのか。土埃が線路向かいの家まで飛んでくる。

東急電鉄) 今年の 6 月までにはなくなる予定である。

南町田自治会) 台風で倒れた公園の木は、植え替えるのか。

公園緑地課) さわやか広場のサクラなど、シンボリックな箇所については補植を既に行っている。多目的広場の外周部分も一部まとまって倒木した箇所があり、表土のみになってしまっているので補植していきたいと考えている。なるべく従前と同じ樹種を植えることを考えている。

#### 《駅南口の転回スペースについて》

南町田自治会) 青葉台駅のように、駅の中に転回スペースがあるような構造にはしないのか。道路の中央街区側ではなく、駅側に転回スペースを置いたほうが良いのでは。

都市政策課) 主にエリアの南東の鶴間町内会区域側から来る方が使うことや、駅側の路線にはタクシー乗り場を整備する計画があることを踏まえて、中央街区側に配置する予定である。

鶴間町内会) 転回スペースはいつできるのか。

東急電鉄) まちびらきまでには完成させたいと思っている。それを見据えて、各町内会・自治会からご意見をいただきたい。

都市政策課) 各町内会・自治会で検討していただき、ご意見をいただければと思う。

#### 《商業施設、大規模小売店舗立地法説明会について》

南町田自治会) 説明会のチラシによると駐車場の台数が約 1600 台とあったが、以前の説明では約 2000 台になるとのことだった。途中で変わったのか。

東急電鉄) 立地法上、確保すべき義務の台数が約 1600 台ということである。実際にはプラスアルファで設置しているので、最終的に設置台数は以前の説明通り約 2000 台になる。

南町田自治会) 車の来退店ルートについては、今回の説明会では触れないのか。

東急電鉄) 来退店ルートも説明する。

鶴間町内会) 来退店ルートは、以前の説明会では説明がなかった。今回の説明会に出席しないと分からないのか。

東急電鉄) 以前の説明会でもご説明している。また今回の説明会の資料や会議録は随時、プロジェクトのホームページで公開し、出席いただけなかった方も情報が得られるようにする予定である。

#### 《その他質問事項》

鶴間町内会) ケーズデンキが 2/17 で閉店するとアナウンスがあった。今後解体が始まったら

中は通れなくなるのか。

東急電鉄) 敷地内の通り抜けは難しいと思われる。ただ、地域の生活動線になっていることは承知している。また今後は解体工事に加えケーズ街区南北の道路工事も始まるため、各種工事の調整状況等をできるだけご報告していく。解体のスケジュールとしては今のところ3月ごろから半年ほどかかると聞いている。

鶴間町内会) 防災の考え方は、どのようになっているか。

都市政策課) 東急電鉄と相談を始めたところである。地震の場合、洪水の場合、帰宅困難者対策など、想定される場合によって何ができるかということを考えていただいている。5月のプロジェクト説明会では何らかの発表ができると考えている。

南町田自治会) 新しい調整池の管理は誰がやるのか。以前はどのぐらい雨水がたまっているか地上から見ることはできたが、地下化され見えなくなった。人が中に入って確認したり、モニターで雨水を監視したりできるのか。

都市政策課) 新しい調整池完成後は、以前と同じく町田市下水道部が管理することとなる。モニターはついていないが、満水になって調整池が破損したりなどはしないようにできている。点検口がついているので、下水道部の方で定期的の中に入っでの点検、清掃などの管理を行う。

鶴間町内会) スポーツエリアでは、どういったスポーツをすることができるのか。

都市政策課) テニスコートではテニス、スポーツフィールド(大)ではフットサル、少年サッカー、少年野球を想定している。少年野球は内野までの線が入っているが、外野までとることはできない。クラブハウスでは卓球等室内運動ができる。

南町田自治会) ソニー・クリエイティブプロダクツと市の連携のしかたは、どのようになるのか。

都市政策課) 市の土地を無償で使用させる代わりに、子どもクラブなども含めて建物をソニーの負担で整備してもらい、また子どもクラブなど公益的な機能の運営も担ってもらい方向性である。子どもクラブは基本無料の施設なので、運営に必要な資金は町田市でも出していく。

鶴間町内会) 公園条例が改正されたが、スポーツフィールドの利用料金が低い。今までは少年野球などのスポーツ団体が無料で使用していた場所である。もっと安くすることはできないのか。

都市政策課) もともと地域で活動していたスポーツ団体には、地域スポーツクラブを編成していただき、その団体に対して補助金を出す方向で負担を減らせないか検討しているところである。

以上